

第1回国立大学法人奈良教育大学経営協議会議事要旨

1. 日 時 平成27年5月19日（火）
2. 出席者 浅野詠子委員、菅谷文則委員、吉田育弘委員、米川英樹委員
長友学長、生田理事（教育）、岩井理事（総務）、伊藤副学長（企画）、中谷副学長（研究）
陪席者 松田監事（業務）、佐藤監事（会計）、加藤副学長（国際交流・地域連携）

3. 議 題

◎審議事項

- 1 平成27年度前期授業料等免除について（資料1）

◎報告事項

- 1 第3期中期目標期間における国立大学法人運営費交付金の在り方について（資料2）
- 2 平成28年度国立大学法人運営費交付金概算要求について（資料3）
- 3 第3期中期目標及び中期計画について（資料4）
- 4 国立大学法人奈良教育大学保有個人情報管理規則の一部改正について（資料5）
- 5 国立大学法人奈良教育大学監事規則の制定等について（資料6）
- 6 平成26年度資金運用実績について（資料7）
- 7 平成27年度会計監査人候補者の選定について（資料8）
- 8 科学研究費助成事業助成金（科研費）の採択状況について（資料9）
- 9 平成27年度入学試験の実施状況について（資料10）
- 10 平成27年度概算要求特別経費（プロジェクト分）及び平成27年度ユネスコパートナーシップ事業の採択について（資料11）

4. 議 事

◎審議事項

- 1 平成27年度前期授業料等免除について
総務担当理事から、資料1に基づき、平成27年度前期授業料等免除について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。
主な意見は次のとおり。
○文部科学省から提示されている免除率通りに実施する必要があるのか。
→現在の学生の困窮度は相当なものがあり、文部科学省が示した基準は必要な免除率と考える。

◎報告事項

- 1 第3期中期目標期間における国立大学法人運営費交付金の在り方について
学長から、資料2に基づき、報告があった。
- 2 平成28年度国立大学法人運営費交付金概算要求について
総務担当理事から、資料3に基づき、報告があった。
- 3 第3期中期目標及び中期計画について
教育担当理事から、資料4に基づき、報告があった。
主な意見は次のとおり。
○大学の基本的な目標と、重点的取り組み項目の関係性が不明確ではないか。重点的取り組み項目2番目の、多くの文化遺産を持つ奈良の地域の特性の部分は、基本目標の「ユネスコスクール」に包摂しているとするのか。ユネスコ以外にもあるのではないか、という印象を受

けた。

→頂いた意見を踏まえ、大学として文言の整理を検討したい。

○社会との連携、社会貢献についての項目が少ないように思われ、市民教育やボランティア等を含めた幅広い貢献について、加筆できる余地があるのではないか。

→文部科学省との打合せ、また学内の議論を踏まえ、ポイントを絞って記載した案となった。現在実施している社会貢献活動等については、第3期も継続して発展させていきたいと考えている。

- 4 国立大学法人奈良教育大学保有個人情報管理規則の一部改正について
総務担当理事から、資料5に基づき、報告があった。
- 5 国立大学法人奈良教育大学監事規則の制定等について
総務担当理事から、資料6に基づき、報告があった。
- 6 平成26年度資金運用実績について
総務担当理事から、資料7に基づき、報告があった。
- 7 平成27年度会計監査人候補者の選定について
総務担当理事から、資料8に基づき、報告があった。
- 8 科学研究費助成事業助成金（科研費）の採択状況について
研究担当副学長から、資料9に基づき、報告があった。
- 9 平成27年度入学試験の実施状況について
教育担当理事から、資料10に基づき、報告があった。
- 10 平成27年度概算要求特別経費（プロジェクト分）及び平成27年度ユネスコパートナーシップ事業の採択について
国際交流・地域連携担当副学長から、資料11に基づき、報告があった。